

県議奪還をバネに活動の充実を

鶴岡・田川地区日本共産党後援会が総会開催

26日、鶴岡・田川地区

大躍進と、先の県議選

区日本共産党後援会の
2015年度総会が開

で4年前に失った鶴岡
での議席復活を経ての

総会となり、開会前か
ら会場では「よがった
のう」と喜びの声が交
わされ、地域の各後援
会員らが互いに健闘を
称えあい握手する姿が
見られました。



挨拶する関徹県議＝26日、勤労者会館

後援会代表委員の一
人で、関徹県議の推薦
人でもある脇山拓さん
が、関さんの当選を祝
うとともに、「いまこ
そ、安倍政権の暴走に
ストップをかけよう」

市議会 6月定例会日程（予定）

※開会時刻は10：00です。

- 6月 2日（火）本会議（開会、提案説明、総括質問等）、予算特別委員会
- 4日（木）本会議（一般質問）
- 5日（金）本会議（一般質問）
午後：共産党市議団（予定）
- 8日（月）本会議（一般質問）
- 9日（火）常任委員会（総務）
- 10日（水）常任委員会（市民文教）
- 11日（木）常任委員会（厚生）
- 12日（金）常任委員会（産業建設）
- 19日（金）予算特別委員会
- 22日（月）本会議（閉会）

☆請願の締め切りは5月27日（水）午後1時

介護報酬改定で「ロングのショート」存続の危機



介護保険で受けられるサービスの一つに、ショートステイがあります（短期入所生活介護。「ショート」と略称）。

特別養護老人ホーム（特養）等の介護施設に短期間入所して、食事、入浴などの日常生活上の支援や機能訓練などを行うもので、介護する家族の急病や冠婚葬祭などの場合や、介護者の休養や負担軽減のために利用される大事なサービスです。

鶴岡には16施設・定員は2668人になっています（平成26年度市統計）。

連続利用は30日までとされていますが、1400人を超える特養入所待ちの方等が30日を超えて利用する場合があります、関係者の間では、「ロングのショート」などと

言われてきました。

介護報酬引き下げ

それが、4月からの介護報酬改定で30日を超えた利用の報酬が削減されたことから、30日で打ち切るか、削減分を利用者から徴収するか、という動きになっています。「ショートステイの本来の趣旨と違う」と言う訳ですが、特養不足をそのままにした利用者切り捨ては本末転倒です。

史上最大の引き下げとなった今

回の介護報酬改定では、サービス低下と負担増、職員の労働条件の益々の低下等がもたらされ、ショートも事業そのものを止めてしまう事業所が出ると予想されています。

介護切り捨てとのたたかいが求められています。（県議 関 徹）

と訴え挨拶しました。
長谷川剛党地区副委員長が、地区委員会を代表し挨拶を行い「市民から、戦争する国づくりは許せない。なんとかしてくれ」との声が広がっていることを紹介し、「党の力を一層大きくするために支援をお願いします」と述べました。

関県議「託された願い届けるため調査と準備始めた」

初当選を果たした関徹県議は、「皆さんの大きな力で、議席を取り戻すことができました」と、選挙戦での支援にお礼を述べるとともに、「医療、介護、福祉、地域振興など多くの人から託された願いを届けるために、今から調査と準備を始めています」と決意を述べました。

総会では、昨年度の活動として県と全国の「赤旗まつり」への参加や、「新春のつどい」

などの取組の成功が「総選挙や県議選での力になった」と報告され、各地区後援会での「プロ野球観戦」「うたごえ喫茶」「ツァーや、夏のことい」など工夫を凝らした活動も報告されました。

また、2015年度活動方針として「県議選で議席を奪還した力をバネに、次期国政選挙に向けた後援会の基礎的活動の充実」「会員の顔が見えるニュースの発行」「会員が希望する事業への取組」などが提案・承認されました。

参加者から今後の活動として、関県議の議会質問に合わせた「県議会傍聴ツアー」を取組むことが提案されました。総会には、党市議団3人と田中晃三川町議が参加しました。

NPT再検討会議に代表派遣 庄内医療生協で壮行会開催



この再検討会議の成功に向け、ニューヨークで国際共同行動デーとして市民行動には日本から1000人をこえる代表が参加している。

療生協からの参加で、秋野千穂さん（協立リハビリテーション病院理学療法士）と石塚佳央理さん（本部組織部）2人は同期入職の28歳です。今回は4月25日から5月1日までの5泊7日の行動参加となり、

出発を前に4月22日、附属クリニック待合にて職員80人が参加して壮行会が行われました。法人理事会、前回参加者よりの激励に続き2人の決意表明、部門からの応援メッセージ、そして全職員・組合員の「平和への思い」を託して、千羽鶴と3389筆の「核兵器全面禁止アピール」署名を贈呈しました。

被爆70年の今年を「核兵器のない世界」への転機とするためにも、NPT再検討会議での市民行動をはじめ、国内外で情勢にこえた世論と運動の高まりが強く期待されています。

5年に1度の核不拡散条約（NPT）再検討会議が27日からニューヨークの国連本部で始まりまし。

山形県民医連から今年度は6人の代表が参加しました。その内2人が庄内医

療生協、田川

「戦争法案」に反対する市民集会

6月19日午後6時30分〜やすらぎ広場で開催

地区平和センターなど16団体（4月24日現在）で構成する実行委員会は、6月19日午後6時30分から鶴岡公園やすらぎ広場で「戦争ノー

の参加を募集しています。政党では日本共産党、社民党、新社会党が参加しています。

・若者を戦場に送らない『戦争法案』に反対する市民集会」を行うことを決めました。趣旨に賛同する団体

連絡先は、田川地区平和センター（電話22-11776）、庄内医療生協（電話22-5769）。

「一問一答」「反問権」導入へ 鶴岡市議会一般質問、6月定例会から

27日、鶴岡市市議会一般会派代表者会議が行われ、この6月議会から一般質問に「一問一答方式」を導入すること、当局側が議員の質疑の真意を質すことに限

て議員に質問できる「反問権」を認めることを確認しました。一般質問はこれまで採用していた「一括質問一括答弁方式」と選択できることになりま

第5回九条の会東北交流会

5月23日12時30分〜山形市保健センターで

日時 5月23日（土）12時30分〜16時

学習講演会 講師 黒澤いつきさん（明日の自由を守る若手弁護士との会共同代表）

会場 山形市保健センター大会議室（霞城セントラル3階）山形駅よりアピカ（自由通路）を通り徒歩5分

「自由と人権奪う自民党改憲」全体交流会（14時30分〜16時）資料代500円

参加申し込み 山形県事務局 FAX023・624・7721

県学童保育連協が総会開催

山形県学童保育連絡協議会（高木直会長）は、このほど山形市内で平成27年度総会を行いました。

した他、加藤太一市議も副会長に再選されました。

総会では、子ども・子育て支援制度の改定によって、新たに県が放課後児童支援員の認定研修を行うこととなることから、県連協としても研修が着実に進めるように、講師養成に取り組むことなどを決めました。

会長に高木氏を再選しました。

<p>東部建設事務室入札結果（ ）内は予定価格</p> <p>4月23日入札分</p> <p>・市道上荒俣北線道路改良工事（その2）（荒俣地内） （株）ヤマムラ 2,900,000円（2,977,000円）工期～6/30（落札率97.4%）</p>	<p>建築課入札結果（ ）内は予定価格</p> <p>4月23日入札分</p> <p>・旧消防署温海分署庁舎解体工事 （株）和泉工務店 6,750,000円（6,990,000円）工期～7/10（落札率96.6%）</p>
<p>南部建設事務室入札結果（ ）内は予定価格</p> <p>4月23日入札分</p> <p>・市道松根羽黒線防護柵設置工事（黒川地内） （有）大滝組 9,920,000円（10,442,000円）工期～7/22（落札率95.0%）</p>	

